

富山選挙区宗議会議員選挙公報

富山選挙区選挙管理会

宗議会議員立候補者

くつわ だ ひろ よし
轡田 普善

昭和31年生

所 属 富山教区 第12組 照善寺

所在地 富山県魚津市中央通り1丁目2番17号

被選挙資格の区分

宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

立候補の趣意

この度、有志の皆様から御推挙を賜り、宗議会議員に重ねて立候補致しました。

12年前、最初の立候補に当たり教区の皆様に「社会状況の急速な変化の中で宗門も否応なしに変革を迫られている」、「これまで以上に教区の実情と願いを宗政に届ける取り組みが必要な時期である」と訴えさせて頂きました。

宗門を取り巻く状況は厳しさを増していると感じています。次世代へ本願念仏のみ教えを手渡すためにも「行財政改革検討委員会」の答申を踏まえた「宗務改革・行財政改革」の取り組みが必要である事は言うまでも有りません。「宗務改革・行財政改革」が地域の実情を踏まえて推進されるべく努めて参ります。

皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

1、宗務改革・行財政改革について

各教区の実情を踏まえつつ、宗務機構の合理化、人員配置の見直しに取り組みます。「新たなご縁作り」を通して「新たな財源」の確保も目指します。

1、真宗本廟周辺の賑わい創出と不動産活用について

真宗本廟正面一帯が京都市と共同で「市民緑地・お東さん広場」として整備され多彩なイベントが開催され、賑わいが生まれつつあります。「新たなご縁作り」を願って更なる賑わいの創出に取り組みます。

合わせて宗派所有不動産の有効活用にも取り組みます。

1、第二種共済について

能登半島地震の経験を踏まえ抜本的な改革に取り組み、持続可能な制度の構築を目指します。

略歴 正副組長
教区会議長
宗議会議員
中央門徒戸数調査委員
財産管理審議会委員

宗議会議員立候補者

すが はら
菅原

昭和39年生

たかし
貴

所 属 富山教区 第6組 聖安寺

所在地 富山県高岡市瑞穂町2番6号

被選挙資格の区分

宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

立候補の趣意

一期 4年の就任を務めさせていただきました。

コロナ禍の中で多くの変化の中での宗議会でありましたが、議員諸先輩方や教区の皆様方のご協力のおかげだと感謝しております。

また2024年元旦の能登半島地震により多くの人命が奪われ、多くの方が被災する事となりました。この震災では能登教区、金沢教区、富山教区等多くの寺院も被災されております。議員の方も視察や炊き出しに参加いただきました。

出来る事を積み重ねていきたいと思っております。

◎共済制度について

能登半島地震 共済金49億4013万円の給付が3月より開始されております。共済金ですので給付には罹災証明などの縛りもあるようで復興に踏み出せない寺院もあるときいております。今後は契約の多様性と各寺院の様々な要望に応える共済制度の在り方も検討していただきたいと思っております。

◎別院について

2023年度 宗務審議会に「別院の将来構想に関する委員」が設置され調査し議論されてきました。今後も全国51別院の再編成も含めて検討していただきたいと思っております。

◎DX化について

職員の方の負担を少なくすることも考え、院号法名 真宗本廟収骨など各末寺と直結するシステムなどをDX化してミスが少なくスムーズな形態を検討していただきたいと思っております。

宗議会議員立候補者

きくち
菊池

昭和32年生

ゆたか
浩

所属 富山教区 第7組 圓照寺

所在地 富山県氷見市中央町2番42号

被選挙資格の区分

宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

立候補の趣意

この度宗議会議員選挙に際して、有志の方々のご推挙を賜り前回の選挙に引き続き立候補を致しました。前回の選挙からの4年間において様々にご指導やご鞭撻をいただきましたこと心より御礼申し上げます。

昨今の社会状況におけるテクノロジーの加速度的な進歩やそれに伴う人間同士のコミュニケーションの多様化、さらには新型コロナウイルス感染症（COVID19）や2024年1月1日の能登半島地震は、我々大谷派宗門にも大きな影響を与えております。そのことは我々に対して様々な変革を求めているところでもあります。しかしそのような中でも、必要な変革とまた一方ではその機構の根幹をなすものとして守らなければならないものが存在しています。

長く教区の研修に携わった者として、また宗議会でのこれまでの4年間に自らが実感させられた事や教区の方々の宗門状況への思いなどを踏まえて、以下のような提言をさせていただきます、歩んでまいりたいと思うところでもあります。

◎僧侶の声明儀式作法・教学のさらなる研修制度の充実

◎宗門外への真宗大谷派の教理と情報のさらなる発信

世間一般の真宗に対する理解と我々の真宗の了解との乖離に対し、我々宗門に身を置くものはどこまで認識しているのか。若者にも理解しやすく興味を引く内容とそれを伝える時代に沿った情報ツールの選択が求められる。

◎教区内の別院の活性化と経済基盤の強化

◎一か寺一か寺の活性化

宗教法人及びその周辺法人を活用した事業のノウハウを、本山を中心とした全国的なネットワークによる情報の共有化が求められる。

◎財政収入におけるご依頼収納の比率抑制

◎財政の健全化

財政収入の将来予測に相応する財政のさらなる見直し。宗門資産の積極的な活用による自己収益の増加。

◎大都市圏への人口流入に迅速に対応する教化体制の確立ならびにさらなる教線拡大と過疎化寺院への対策

都市部へ移住する大谷派門徒への手厚いケアがなされることが重要である。大谷派から離れていく門徒が数多く見受けられる。都市周辺地域における教化基点の場の拡大が急務と思われる。このことは、過疎化により寺院消滅の危機に瀕する現実を回避することと直接的に関係してくる。

<経歴> 旧高岡教区寺属研修部門幹事

(現在宗議会において)

議会運営委員会委員長

財産管理審議会委員

宗議会議員立候補者

えい さき
永崎

昭和48年生

あきら
暁

所 属 富山教区 第10組 永宗寺

所在地 富山県富山市柳町3丁目6番3号

被選挙資格の区分

宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

立候補の趣意

このたび、諸先輩方および有志の皆様のご推挙を賜り、宗議会議員に立候補いたしました。

宗憲前文に謳われる「同朋社会の顕現」や「公議公論」という同朋会運動の基本的精神は、現実から離れた机上の言葉ではありません。むしろ、社会の様々な問題について考え、関わる中でこそ、その言葉は意味を持ちます。このことを私に教えてくださったのは、「あらゆる人と共に親鸞聖人の門徒として生きる」という道を歩んでこられた諸先輩方でした。今、私はそうした諸先輩方の願いを訪ねながら、宗政と関わっていきたいと思います。

現代社会は物質的には豊かになったものの、閉塞感が広がっています。

少子高齢化や人口減少、そして都市部への人口集中による過疎と過密の問題は、社会全体、ひいては宗門の現状を一層深刻化させ、さらに、寺離れが進む中で宗門への帰属意識の希薄化が指摘されています。激甚化する災害や今後予想される大規模地震への対応についても、より深く考える必要があります。ジェンダー平等の観点からは、宗議会や教区会、門徒会における女性議員数の少なさは依然として課題となっています。

宗門が直面している課題はこれらに留まりません。宗務機構改革、共済制度のあり方、財政と交付金の問題、そして差別や社会の分断の深まりなど、幅広い問題への対応が求められています。

これらの課題に対し、以下の姿勢で宗政に臨んでまいります。

- 教区の皆様のご意見や願いを宗政の場へしっかりと届け、同時に宗政の状況を教区の皆様へお伝えしてまいります。また、宗政の動きを教区の皆様と共に学び、膝を突き合わせて語り合いながら、実効性のある解決策を考えていきます。
- 一人ひとりが宗政の当事者であるという認識に立ち、さまざまな問題に対する宗門の施策を、納得できる形で寺院活動に活かされるよう整え、行動転換率の向上に取り組みます。
- 次世代へ宗祖の教えをしっかりと継承できるよう、将来的な寺院のあり方を共に考えていきます。「人の誕生」や「場の創造」を具体的な形とするための方策、帰敬式の実践運動、上山参詣者の促進、青少年教化など、施策の充実に取り組みます。

宗議会議員立候補者

さか い いち めい
酒井 一明

昭和25年生

所 属 富山教区 第3組 皆蓮寺

所在地 富山県南砺市皆葎678番地

被選挙資格の区分

宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号

立候補の趣意

(宗議会議員3期)

真宗大谷派では、是梅陀羅問題は1丁目1番地の問題として見据えて解決の糸口を見いだそうと研鑽に努め、2023年には(是梅陀羅問題について)の小冊子。2024年には(御同朋を生きる)の手引書の発刊により全体の問題点の共有の大切さをあらためて確認し全教区へ解説、説明を展開している。

差別を受けてきた人びとの苦しみにまで配慮が無く、差別を受けてきた人びとが虐げられていても、そのことに気づかなかったのか、何故差別を受けてきた人びとの苦しみや悲しみに気が向かわなかったかこの様な差別を受けてきた人びとに対しての無感覚な意識は、まさに教学の未熟さから悲しい歴史がくりかえされてきた。この是梅陀羅問題は、われわれは今こそ眼を覚まさなければいけないと思います。

告知事項

1. 選挙発令の告示

富山選管告示第2号
2025年8月22日
富山選挙区選挙管理会 印

このたび、宗議会議員選挙条例第40条第1項により、下記のとおり総選挙を実施するため、同条例第47条第1項により告示する。

記

- 1 選挙の期日 2025年9月15日
- 2 立候補の届出期間 2025年8月25日から8月27日まで
- 3 選挙運動の期間 立候補届出の日（受理後）から9月11日まで

2. 選出すべき議員の定数 5名

3. 候補者の告示（立候補届出順）

<p>富山選管告示第4号 2025年8月25日 富山選挙区選挙管理会 印</p> <p>来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none">1 候補者の氏名 轡田 普善2 所属する寺院・教会の名称 富山教区 第12組 照善寺3 所在地 富山県魚津市中央通り1丁目2番17号4 推薦届出人の氏名 測上 一知 <p>以上</p>	<p>富山選管告示第5号 2025年8月25日 富山選挙区選挙管理会 印</p> <p>来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none">1 候補者の氏名 菅原 貴2 所属する寺院・教会の名称 富山教区 第6組 聖安寺3 所在地 富山県高岡市瑞穂町2番6号 <p>以上</p>
<p>富山選管告示第6号 2025年8月25日 富山選挙区選挙管理会 印</p> <p>来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none">1 候補者の氏名 菊池 浩2 所属する寺院・教会の名称 富山教区 第7組 圓照寺3 所在地 富山県氷見市中央町2番42号4 推薦届出人の氏名 船見 勝暢 <p>以上</p>	<p>富山選管告示第7号 2025年8月25日 富山選挙区選挙管理会 印</p> <p>来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none">1 候補者の氏名 永崎 暁2 所属する寺院・教会の名称 富山教区 第10組 永宗寺3 所在地 富山県富山市柳町3丁目6番3号4 推薦届出人の氏名 和田 度 <p>以上</p>
<p>富山選管告示第8号 2025年8月26日 富山選挙区選挙管理会 印</p> <p>来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none">1 候補者の氏名 酒井 一明2 所属する寺院・教会の名称 富山教区 第3組 皆蓮寺3 所在地 富山県南砺市皆葎678番地 <p>以上</p>	

4. 無投票の告示

富山選管告示第9号
2025年8月28日
富山選挙区選挙管理会 印

来る9月15日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第69条第1項により投票を行わない。

以上